

独立行政法人国際協力機構

JICA中国について

JICA中国は開設以来、中国地方5県の特性を活かした開発途上国支援と日本の地域社会への貢献の両立を目指し、海外からの研修員・留学生受入れ、ボランティア(海外協力隊)事業、草の根技術協力事業、中小企業・SDGsビジネス支援事業、国内での開発教育支援事業など多様な取組みを地方自治体、大学、NGO、民間企業、一般市民の方々に参加いただきつつ実施しています。



中小企業・SDGsビジネス支援事業

- 日本の技術が世界を変える -



JICA中国
民間連携事業ページ

中国地方には、基幹産業や伝統産業を長年支えてきた高度な技術力を持つものづくり企業、その技術力と抱負な地域資源を活かして新たな分野を目指すオンリーワン企業が多くあります。

日本の技術を必要とする開発途上国とそこに進出したい日本企業の仲介役として、JICAは長年ODAで培った開発途上国政府とのネットワークや情報で日本企業の海外展開支援に力を入れています。



一歩踏み出したその先にある、世界の人々とのつながり

JICAボランティア事業



17
ボランティアで
世界を
変えよう

JICA海外協力隊として世界で活動してきた中国地方出身者は、これまで3,500人以上に及びます。

自分の持つ技術や経験を活かして国際貢献を志す方達が、開発途上国で現地の人々と共に改善に取り組んでいます。日本とは異なる気候風土、価値観、文化、組織の中で活動することにより、コミュニケーション力、適応力なども身につけていきます。

世界はあなたにつながっている！その一歩が世界を変える

開発教育支援事業

開発教育支援事業では、児童生徒や教員をはじめとする教育関係者、そして地域に暮らす市民の方々が、世界の問題や国際協力について知り、考え、自ら行動に移すきっかけとなるプログラムを提供しています。

